

## 令和6年度事業計画書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人コネクト・ワン

## 1 事業実施の方針

「だれにもやさしいまちづくり」を実現するために、人と人、心と心、まちとまちをつなぐ活動を1つ1つ実行していく。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施予定日時 (B)当該事業の実施予定場所 (C)従事者の予定人数	(D)受益対象者の 範囲 (E)予定人数	事業費の 予算額 ※単位：千円
①総合相談事業	・レインボーワンプレイスプロジェクト →LGBTQ等のピアグループ設立 に向けた取組	(A)令和6年4月1日～ (B)山口県 (C)5人	(D)山口県内の LGBT等で生 きづらさを抱 えた人等 (E)5人	10
	・ヤングケアラーケアフルプロジェクト →ヤングケアラーの居場所(学 習・体験支援含む)・相談窓 口・ピアサポートグループづ くりに向けた取組	(A)令和5年4月1日～ (B)周南圏域 (C)12人	(D)周南圏域の子 ども (E)40人	150
②地域の福祉力向 上事業	・地域を対象とした福祉教育 ア)ふくしの寺子屋プロジェクト →子どもの福祉教育 イ)ふくしのトランププロジェクト →福祉教材の開発 ウ)ふくしのオトナ文化祭 →大人の福祉教育、介護人材の 創出・定着に向けた取組	ア) (A)年3回(B)山口県 (C)10人程度 イ) (A)-(B)周南圏域 (C)3人程度 ウ) (A)年1回(B)山口県 (C)15人	ア) (D)小・中学生、 高校生、大学生 (E)250人 イ) (D)-(E)- ウ) (D)福祉業界に 転職を希望す る人・転職して 間がない人 (E)150人	350 ア)230 イ)50 ウ)70
	・福祉まちつなぎ講演会 ア)ヤングケアラーに関する講演 会 イ)犯罪等被害者支援に関する講 演会 ウ)メンタルヘルスに関する講演 会(共催)	ア) (A)年2回(B)山口県 (C)10人程度 イ) (A)年1回(B)山口県 (C)10人程度 ウ) (A)年2回(B)山口県 (C)10程度	ア) (D)山口県内の 専門職・地域住 民 (E)200人程度 イ・ウ) (D)山口県内 の専門職・地域 住民 (E)50人ずつ	300
	・福祉ひとつなぎプロジェクト →専門職のインタビュー	(A)年5回 (B)山口県 (C)5人	(D)山口県内の福 祉専門職など (E)5人	10
	・tanogakuプロジェクト →若手の対人援助職や福祉系の 学生と一緒に、3年間ワーク ショップやイベントの企画を 行うプロジェクト	(A)年10回 (B)山口県 (C)11人	(D)山口県内の福 祉専門職、福祉 系の学生 (E)10人	100
	・きらきら鹿野人名鑑プロジェ クト →鹿野地域で暮らす住民にイン タビューをして発信する	(A)年5回 (B)山口県 (C)3人	(D)鹿野地域の住 民 (E)5人	10
	・ヘルスケアプロジェクト →食・睡眠・癒しに特化した健 康に関するイベント	(A)年1回 (B)山口県 (C)15人	(D)山口県内の対 人援助職、地域 住民 (E)70人	50

③福祉研究事業	・福祉研究 ア) 福祉系大学の学生と共同研究 イ) 職能団体等との共同研究 ウ) 若年性認知症に関する調査	ア) (A)年1回(B)周南市 (C)5人程度 イ) (A)年1回(B)山口県 (C)3人程度	ア) (D)福祉系の大学生 (E)15人程度 イ) (D)職能団体等 (E)4人 ウ) (D)若年性認知症の当事者やその家族 (E)4人	50
---------	--	--	---	----